

# YACかわら版711

## コペルニクスブラウザ i

ローマ数字小文字でスタート  
はじめてのコペルニクスブラウザ  
衛星データ活用のアプローチ  
だれかといっしょに  
何かの役に立てば

「プリンの味は食べてみなければわからない」ということ  
わざがあります。

ものごとは実際に体験・検証してみないと本当の良し悪しや結果  
は分からないというイギリスのことわざです。  
日本語では食わず嫌いでしょうか。

コペルニクスブラウザの味をためしてみませんか。  
お友達や家族の方といっしょに試食しませんか。  
衛星データが身近になります。

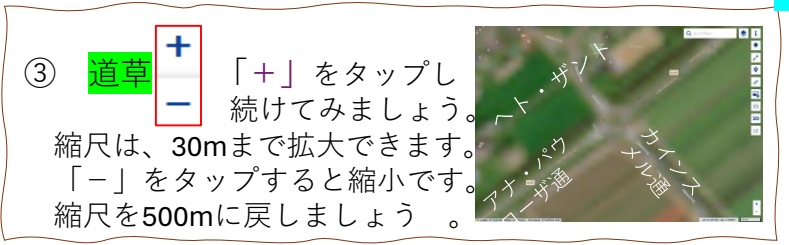
① 画面で次の文字列（共有URL）をタップしましょう。

<https://link.dataspace.copernicus.eu/na3h>

オランダのチューリップ畑です。色とりどりのチューリップ  
が咲いています。  
この画面をよんでいきましょう。



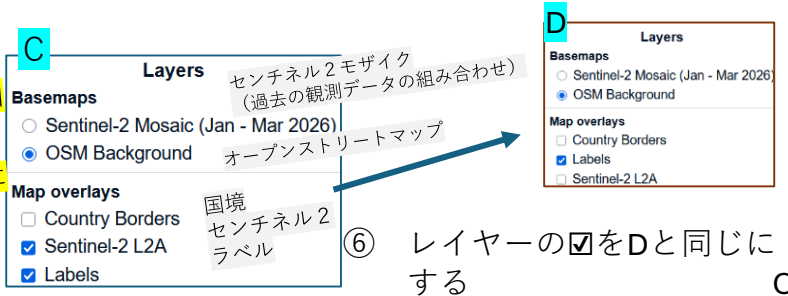
- ② まずこの画面から読み取れることを確認します。
  - ・観測日時→ ① 2026-05-01 \*UTC-協定世界時
  - ・観測衛星→ ② Sentinel-2 L2A  
センチネル2 現在2A,2B,2C 3機体制  
L2A：処理レベル
  - ・縮尺→ ④ 500m



ヘト・ザントの南の交差点にマークを置きます。

④ 縮尺を30mにします。 B

⑤ 右上 「レイヤー」をタップ。下の表を表示。



⑥ レイヤーの☑をDと同じにする C



⑦ マークをタップし交差点の真ん中に移動して、  
タップすると固定です。D

⑧ レイヤーの☑をCと同じにして、A図に戻ります。

共有URLが時間経過で無効になっていたら次のように  
コペルニクスブラウザをセットしてください。

- ⑦ 位置情報：52.8322, 4.7618
- ⑧ 日時：2026-05-01
- ② 衛星：センチネル2
- ④ 縮尺：500m



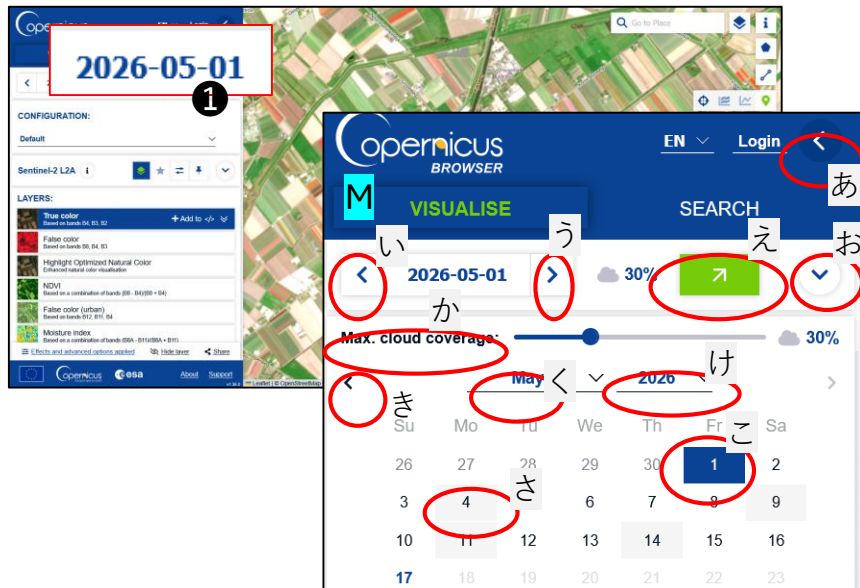
今年のチューリップはいつから咲いているのだろうか？

\* 画面は明るくしておきましょう⑭

\* 明るい場面の共有URL

<https://link.dataspace.copernicus.eu/1svl>

⑮ ①をタップし観測カレンダーを表示



たくさんの説明があります（感覚的わかりやすい表示です）

あ：全画面表示

い：前月表示

う：次月表示

え：最新観測表示

お：カレンダー表示を隠す

か：雲量調整（ドラッグ）

ドラッグ位置が数字表示される

き：前月表示

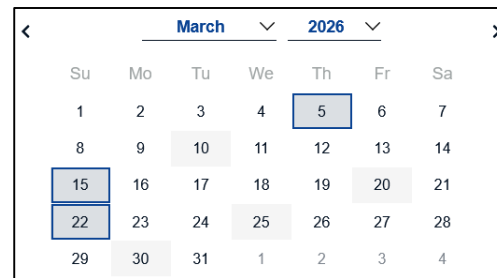
く：月表示

け：年表示

こ：雲量設定数字以下観測日

さ：雲量表示設定以上観測日

⑯ M図「い」をタップし観測カレンダーを3月表示



雲量30%以下の観測日：  
5, 15, 22

雲量30%以上観測日：  
10, 20, 25, 30

観測日にはどういう規則性がありますか？

3月は5日毎に観測しています。

ところが、4月は5日間隔に加えて観測しています。

参考 ⑰ M図「お」をタップし「え」タップし、5月1日の観測に戻ります。  
N図⑮をタップ。



⑱表示している観測データの説明です

センチネル2は、3機で観測しています。5月1日はセンチネル2Aの観測でした。

### 課題にチャレンジ！

ヘト・ザント周辺のチューリップはいつ頃開花しているのでしょうか。過去6年間はどうなんでしょうか。2021～2026を対象にしましょう。雲量30%以上も含めセンチネル2 観測データで探ってみましょう。

「コペルニクスブラウザ ii」では課題の説明をします。

衛星データの活用では、何度でも繰り返しやり直すことができます。その都度新しい発見が待っています。

いっしょにコペルニクスブラウザで衛星データを身近にしましょう。